

●日本の針灸臨床に新しい拡がりをもたらす！

現代  
語訳

# 奇経八脈考

原著：(明) 李時珍 校注：王羅珍・王鼎 現代語訳・和訓：勝田正泰  
A5判 上製 324頁 定価 6,200円 (〒340円)

「痛み」の治療で威力を発揮する奇経療法！

## 奇経八脈

陰維脈 陽維脈 陰蹻脈 陽蹻脈  
衝脈 任脈 督脈 帶脈

## 陰蹻脈穴図



奇経八脈は、十二正経と並び立つもう一つの経絡システム。『難経』で提起され、李時珍によって学説として確立された針灸における重要な柱。古代より、十二正経派と奇経八脈派は相互に補いながら、対立した臨床学派を形成してきました。臨床的には非常に重要な意味をもちながら、十二正経に較べて、奇経八脈についての研究はまだまだ不十分だとされます。

日本においても正経治療が中心であって、奇経学説はあまり重視されてきませんでした。故間中喜雄先生らごく少数の人々が、奇経療法を研究されてきましたが、最近になって、ふたたびこの奇経療法を見直す動きが生まれてきています。それは、実際の臨床の場では、「賈氏八穴」のように特効穴治療が重要な役割を果たすからです。本書の出版を契機にぜひ奇経学説を研究していただき、針灸臨床に新しい分野を広げたいと思います。

- 当社刊『現代語訳●黄帝内経素問』と同シリーズで、同じ体裁で組んでいます。
- 原文と和訓（見やすい大文字による上下2段組）
- 注釈——全文の現代語訳——解説の順に構成。
- 解説：①各脈の名前の由来，②分布と交会穴，③弁証と施治（注釈とともにこの解説が非常に優れていると評価されています）。
- 各脈に付図
- 付録：①本書引用方剂，②奇経八脈弁証用薬の探求，③奇経八脈交会穴総表，④八脈八穴の源流と臨床応用
- 索引

1995年3月31日までに当社にお申し込みのとき、送料は当社負担といたします。

〒272 千葉県市川市宮久保  
3-1-5

東洋学術出版社

電話 (0473) 71-8337  
FAX (0473) 72-7060

